

第3回市立秋田総合病院経営形態検討有識者委員会会議概要

1 開催日時

平成24年5月29日（火） 午後6時30分～午後7時52分

2 場所

市立秋田総合病院 講堂

3 出席者

《経営形態検討有識者委員会》

委員長 鈴木明文（秋田県立脳血管研究センター長）

副委員長 福島幸隆（秋田市医師会長）

委員 小野 剛（市立大森病院長）

委員 河野隆治（税理士法人タクセル 公認会計士）

委員 野口良孝（秋田市社会福祉協議会会長）

《オブザーバー（経営形態検討委員会委員）》

小松眞史（市立秋田総合病院長）

伊藤誠司（市立秋田総合病院副院長兼診療局長）

吹谷由美子（市立秋田総合病院看護部長）

工藤喜根男（市立秋田総合病院事務局長）

《事務局》

市立秋田総合病院事務局職員

秋田市総務部総務課職員

4 会議内容

(1) 事務局説明

- ・経営形態検討の経過説明に対する職員および議員からの意見や質問とその回答についての報告
- ・経営形態検討報告書（素案）についての説明

(2) 各委員からの主な意見や提言

- ・比較表の経営状況の項目の中で、全部適用は経営状況が良くないとなっているが、中には経営状況がすごく良いところもあるので、もう少し柔らかい表現にした方がよい。

- ・病院改築への取り組みに関する記載は、経営形態の検討の中に入れるのではなく、移行後についての項立てをして、そこに記載すべきではないか。
- ・法人へ移行する職員についての記載では、事務局等の職員について、市から法人へ派遣を行うことが必要と考える、とだけ記載されているが、順次プロパー職員を採用して入れ替えを行うということも記載しておけば分かりやすい。

以上のような主な意見や提言を付した上で、第4回市立秋田総合病院経営形態検討委員会において検討がなされた経営形態検討報告書（素案）について妥当と認める、との決定がなされた。